

令和元年度教育研究活動報告書

氏名	邵 忠	所属	経済情報学部経済情報学科
学位	博士	職位	教授
専門分野	経営工学		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	生産システム論、システム工学、品質管理論、基礎演習1、専門演習I、専門演習II
大学院	研究演習、生産システム特論、修士論文指導
II 研究活動	
現在の研究テーマ（3つまで）	
（1）次世代のデジタルメディアとしての電子書籍について	
（2）シェアリング自転車の運営管理システムについて	
（3）日本カメラ産業のイノベーションについて	
（4）無人店舗等の自動化サービスに関する研究	
本年度を含む過去3年間の研究業績 R1・H30・H29	
R1 <研究発表> 「日本カメラ産業発展の「模倣→独創→独占」モデルへの一考察」日本生産管理学会第51回全国大会、講演論文集、pp.186-187、(2020年3月15日)	
<研究発表> 「台湾無人コンビニの調査に見られたサービスのあり方」日本生産管理学会第51回全国大会、講演論文集、pp.78-79、(2020年3月15日)	
<研究発表> 「日本カメラ産業発展の軌跡と特徴を探る」日本生産管理学会第50回全国大会、講演論文集、pp.70-71、2019年9月8日)	
H30 <研究発表> 「日本酒類輸出状況と中国市場拡大の課題」日本生産管理学会第48回全国大会、講演論文集、pp.150-151、(2018年9月9日)	
<研究論文> 「日本産酒類の輸出状況と中国市場拡大の課題」日本生産管理学会論文誌、Vol.25、No.2、pp.103-109、(2018年10月)	
<研究発表> 「アナログからデジタルへの”書籍”進化の一考察」日本生産管理学会第49回全国大会、講演論文集、pp.44-45、(2018年3月3日)	
<研究発表> 「日中のシェアリング自転車の管理モデルの比較研究」日本生産管理学会第49回全国大会、講演論文集、pp.136-137、(2018年3月3日)	
H29 <国際会議発表> 「The Form of Bicycle Manufacturing Industry in Taiwan」The 3rd International Conference on Production Management 2017.	
H28以前の主な研究業績	
（1）<リンク生成による相互関連ダイヤグラム作成法 工場レイアウト設計に関する研究(第1報)> 日本経営工学会誌、第43巻、第4号（1992）>	
（2）<相互関連ダイヤグラムに基づく異面積をもつ職場のブロック型配置法、日本機械学会論文集、第60巻、第577号（1994）>	
（3）<限定探索アルゴリズムを用いた建屋中央部固定型設備レイアウト、日本生産管理学会誌、第7巻、第2号、通巻12号（2001.1）>	
（4）<中国「改革・開放」後の深刻な品質状況と課題、『現代知のネットワーク』溪水社出版（2001）>	
（5）<大学経営効率への絶対および相対的評価に関する研究、日本生産管理学会誌、第10巻、第2号、通巻19号（2003.12）>	
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） H29・H30・R1	
所属学会・所属団体 役職等と任期	
日本経営工学会正会員、日本生産管理学会正会員、代議員（平成29年1月～現在に至る）	
IV 社会活動	
1. 学外活動（本年度1年間の活動状況）	
（1）備後圏域活性化戦略会議出席（2回）	
（2）台湾嘉義大学百周年記念式典出席（2019.10）	